

加賀市学校教育ビジョン
 BE THE PLAYER
 自分で考え 動く 生み出す
 そして世界を変える

自律した学び手を育てる
 地域・保護者と一緒に
 誰一人取り残さない
 先生も幸せに

学校経営理念
 子どもにとって
 安心して学べ、大切にされていると実感できる学校

教職員にとって
 安心して仕事ができ、働きがいのある学校

保護者にとって
 安心して子どもを任せられる信頼できる学校

地域にとって
 安心して東谷口の未来を担う子どもたちを託せる学校

教育の目的
 (学校教育法30条②)
 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うこと

学校教育目標
これからの時代を生き抜く、たくましい東谷口っ子の育成
 ~みんなが笑顔の学校を みんなが笑顔の未来を みんながつくる~

校訓
至誠・剛健・篤実

目指す児童像

合言葉 挑戦とやり直しができる学校

考える子
 主体的に学びに向かい、
 自分の考えを表現できる子

思いやりのある子
 自分のよさや友達のよさに気づき
 自分も友達も大切にできる子

たくましい子
 になりたい自分に向かって
 粘り強く挑戦できる子

- ① **子ども一人ひとりが主役の授業**
 「わかった」「できた」⇒だから「もっと学びたい」
 ○学校研究の推進
 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」
 ○探究することの楽しさを実感できる授業
 ○誰一人取り残さない学びのための環境づくり
 小さい学校だからこそできる多様な学びに
 チャレンジ!
- ② **カリキュラムマネジメントの充実**
 「学んだことが役にたった」
 「学びを通して地域の役に立った」
 ⇒だから「もっと学びたい」
 ○意識的な教科の配列・つながり
 ○学校での学びと地域の課題との結び付け
- ③ **仲間とつながるよさを実感できる授業**
 「みんなとしたら、もっとわかった。助かった」
 ○生徒指導と学校研究の連動 ○他校との交流

- ① **日常的な発達支持的生徒指導**
 ○児童のよさを生かし認めつなぐ働きかけ
 ○生徒指導の4つの視点を生かした学級経営・授業づくり
 児童一人一人の個性を認めよさや可能性をのばす。
 児童の「なりたい姿」に向かおうとする力を支える。
- ② **こどもまんなか学校の実現**
 ○人権感覚の研ぎ澄まし
 ○道徳教育と人権教育の連動
- ③ **特別支援教育の理解と推進**
 ○生徒指導との連携
 ○確かな実態把握と児童理解→組織的対応
 ○特性理解の推進→個に応じた指導
- ④ **組織的相談体制の確立**
 ○安心して弱音や悩みを話せる雰囲気づくり
 ○定期的なアンケートと面談
 ○校内、関係機関との連携

- ① **やり遂げる喜びのある学級経営**
 ○みんなが活躍できる場の設定
 ○挑戦する場、目標の設定
 ○目標達成に向けた教師の粘り強くきめ細かな支援(過程の重視)
- ② **自治的な集団作り**
 ○特別活動の充実
 学級活動、委員会活動の自治的活動を支援
 (信じて・任せて・待って・支える)
 ○多様な縦割り活動
- ③ **自己管理・自己判断力の育成**
 ○安全教育の推進
 (生活安全・交通安全・災害安全)
 自分で考え、自分で判断し、よりよい行動をとることができる児童に

教職員の活力向上

チーム東谷口

保護者・地域との連携と分担

教職員が、自分が働く学校を自分がつくる

- ① **教師の主体的な学びの推進「スイミーは考えた。うんと考えた」**
 改善の意識をもち、チャレンジ!! 挑戦と失敗。失敗から学び、失敗から考える。
- ② **教師の協働的な学びの推進「みんなちがって みんないい」**
 自分の得意をいかして、仲間の苦手をサポート。全員で学校運営。
 児童のことや悩みを安心して話せる教師集団に。
- ③ **業務改善・働き方改革**
 子どもと向き合う時間、授業づくりの時間の創出。

保護者が、自分の子どもが学ぶ学校を自分がつくる
地域住民が、地域の宝が学ぶ地域の学校を自分がつくる

- ① **コミュニティスクールの推進**…地域との連携・協働の強化
- ② **学校の取組の周知**…行事等取組の目的・児童の成長変容
- ③ **地域人材・地域教材を活用した授業づくり**…郷土愛を育てるとともに自己有用感を味わわせ、未来を担う人材の育成
- ④ **課題意識・危機意識の共有**…生活習慣・メディア利用・防災・安全